

岡田氏 続投へ地ならし

記者会見する民進党の岡田克也代表
—21日午後、東京・永田町の民進党本部（斎藤良雄撮影）



民進党の岡田克也代表が、9月未の任期満了に伴う党代表選での再選を目指し、環境整備を進めている。参院選では共産党などと連携を進めた結果、党の退潮ムードに歯止めがかかったと自負。腹心の連舫代表代行も、岡田氏が再選を目指すなら出馬を控える方向だ。ただ党内では、岡田氏の民共連携路線に批判も強く、すんなり再選の道筋が描けないのも事実だ。
（清宮真一）

民進代表選

「衆院の選挙区で野党が複数の候補を立てれば勝負にならない。巨大与党に対峙するため、一定の協力が求められる」
岡田氏は23日、津市で記者会見を開き、次期参院選でも共産党などと候補者調整を進める考えを強調。党代表選出馬については「東京都知事選を戦っている最」

蓮舫氏との連携模索 対抗馬擁立の動きも

「再建の途上」と繰り返す言

「白紙」とするが、「党は野党共闘を決断し岡田氏を評価する声がある。」

優先する方向だ。

「市民を巻き込んだ新しい政治が始まっており、流れを加速した」（10日のNHK番組）と前のめりな姿勢を崩さない。共産党が提唱する「国民連合政府」構想にも「現時点では考えられない」と微妙な言い回

民進党 岡田克也代表の歩み

26	12月	民主党、衆院選で73議席の惨敗
27	1	民主党代表選で、細野豪志、長妻昭両候補を破り当選
	4	安全保障関連法に関し「集団的自衛権の行使は容認しない」との覚悟を決定
	9	安保関連法成立。民主党は参院採決で野党共闘のうえ反対
28	1	記者会見で、安倍晋三首相のもとでの憲法改正議論に否定的な考えを表明
	3	民主党と維新の党が合流。「民進党」初代代表に就任
	4	衆院北海道5区補選で、野党4党による統一候補を実現
	6	野党4党などが参院選で政策協定を締結。参院選の改選1人区すべてで統一候補実現
	7	参院選1人区で、野党は11勝21敗（平成25年参院選は2勝29敗）
		東京都知事選で野党4党統一候補を実現
	9	民進党代表選

中なので、私自身は白紙だと述べるにとどめた。民進党は参院選で32議席を獲得し、旧民主常時代の平成25年参院選の17議席からほぼ倍増。党内には、野党共闘を決断し岡田氏を評価する声がある。

いざいざからは、続投への意欲が透けてみえる。出馬を期待される連舫氏も、周囲は「岡田氏が出馬すれば支えることになるだろう」とみており、現体制の維持を優先する方向だ。

「敵しい批判も多い。前原誠司元外相や細野豪志元環境相ら「反岡田」勢力が対抗馬の一本化に向け調整しており、岡田氏の支持基盤は磐石とは言い切れない。」

しで含みを持たせている。共産党の小池晃書記局長は25日の記者会見で、衆院選での民共の協力について「政治の流れを変える上で決定的に重要だ。ぜひ前向きに協力を進めたい」といい、「好意的に語り、両者の距離はかみ合っている。ただ、民進党内には一万年野党の道に他ならない」（長島昭久元防衛副大臣）